4.5条届出(市街化区域)

は農業委員会に様式がある書類

	書類	4条	5条	
1	届書	2 部	2 部	
2	通知書	1 部	1部	
3	始末書 ※必要に応じて提出	1 部	1部	
4	委任状	1 部	1部	
	土地の全部事項証明書(3ヶ月以内)			
5	※現住所と異なる場合は、住民票か戸籍の附表	1 部	1部	
	を添付			
6	見取図(住宅地図)	2 部	2 部	
7	建物をしない 3,000 ㎡以上転用の場合、開発行	1 部	1 垃17	
	為に該当しない旨の証明書		1 部	

※小作地・納税猶予適用農地・農業者年金受給者・生産緑地地区等 は事前に確認しておいてください。

農地法の規定による許可申請等提出の通知書

物件の表示

所	在	地	番	地目	面 積(㎡)

申請者

当事者の別	住	所	ふり 氏	がな 名	電	話
			,			

申請の種類										
用途										
申請年月日	令和	年	月	日						

上記のとおり申請書を提出しましたので、ご調査下さいますようお願いします。 ※申請物件所在地見取図は、別紙のとおりです。

和泉農委第5-묽 令和 年 日

和泉市農業委員会会長

記載注意

(5)(4)(3)(2)(1) 記当当「関 載事事転係 事者者用者 を記氏目法と記名、 正なき 代に係めてあ 、 改ざんしたもの き欄、物件の記載 を欄、物件の記載 ある場合には、「 の載の設

のは受理でない。 が成の概要」 概 には、地野の概要」 概 理できない。 欄には 以下余白 関には 以下余白

等設表欄の者

、類、数の大名を、 類氏

の用紙に全部数量及び面積を、「住所」

|部を記載できないときは継:|| |積、その事業又は施設に係: | 欄にその主たる事務所の|

継続用紙に記載するこ係る取水又は排水施設の所在地をそれぞれ記

設等に

ること

受理通知書は届出者全員の合意により(

ついて具体的に記入すること

を 欄 記 · 、 種の

載すること。

下記によって提出があった農地法第5条第1項第6号の規定によ る届出については、これを受理し、令和 年 月 の効力が生じたので、農地法施行令第10条第2項の規定により通 知する。

(届出書が到達した日、令和 年 月 日)

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書(正)

和泉市農業委員会会長 殿

令和 年 月 目

譲受人 氏名 (被設定人)

ほか 名 届出当事者全員の 詳細は下記のとおり

譲渡人 氏名 (設定人)

名 届出当事者全員の 詳細は下記のとおり

)が受領します。

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

1. 届出当事者の氏名及び住所 当事者の別 氏 印 住 所 2. 土地の所在、地番、地目及び面積並びに土地所有者及び耕作者の氏名、住所 所 耕 作 者 地 目面積 土地 有 地 番 土地の所在 登記現況 名 住 氏 名 所 氏 所 住 合計 筀 m² 田 畑 採草放牧地 m^2 (m"、 3. 権利を設定、 権利の種類 権利の設定、移転の別権利の設定、移転の時期 権利の存続期間 その他 移転しようと 設定・移転 する契約の内容 日開発許可を要しない転用 転用の 工事着工時期 令和 年 4. 月 転用の 日 法第29条の該当号 月 的 期 工事完了時期 令和 月 年 転 用 転用の目的に 計 係る事業又は 画 施設の概要 5. 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

理通知書

記載注意

届この

(2)(1)者届 要です。

和泉農委第5-묽 令和 年 月 日

和泉市農業委員会会長

下記によって提出があった農地法第5条第1項第6号の規定による届出については、これを受理し、 押書印副 日にその効力が生じたので、農地法施行令第10条第2項の規定により通知する。 は本 令和 (届出書が到達した日 令和 年 月 日) 届 出 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書(副) 者に対して交付される受理 令和 年 月 日 和泉市農業委員会会長 殿 ほか 譲受人 氏名 届出当事者全員の (被設定人) 詳細は下記のとおり 譲渡人 氏名 届出当事者全員の (設定人) 通知 詳細は下記のとおり 書となるものです 下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。 1. 届出当事者の氏名及び住所 当事者の別 氏 名 住 所 から、 当事者の氏 名 土 地 の所在、 地 番、 2. 土地の所在、地番、地目及び面積並びに土地所有者及び耕作者の氏名、住所 面 一積欄に 地 目面積 土 地 所 有 者 耕 作 者 土地の所在 地 登記現況 住 氏 名 m² 氏 名 所 住 所 誤 記のないよう特に注意して下さい 合計 採草放牧地 m^2 m² (田 m²、畑 m², 3. 権利を設定、 権利の種類 権利の設定、移転の別権利の設定、移転の時期 権利の存続期間 その他 移転しようと 設定・移転 する契約の内容 転用の 工事着工時期 令和 日 開発許可を要しない転用 年 月 4. 転用の 一 行為にあっては都市計画 日 法第29条の該当号 目 的 時 期 工事完了時期 令和 年 月 転 転用の目的に 用 計 係る事業又は

受理通知書は届出者全員の合意により(

5. 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要

画

施設の概要

)が受領します。

始 末 書

令和 年 月 日

和泉市農業委員会

会長様

物件所在地

住 所

氏 名 即

上記物件につきましては、下記遅延理由により、農地法の手続きをせず転用しました。

今後一切このようなことの無いよう反省します。

記

遅延理由

住 所

					八马	以											
							氏										
							(電記	括)	
上請	己の者	音を代	理人と	定め、					_								
					物	件			表 L	示。							
	月 ————————————————————————————————————	近 ———	在		地	番	地	目	地科	責(㎡)		所		Ī	者		
和泉	市																
和泉	市																
和泉	市																
和泉	πī																
和泉	市																
1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8.	農農農生相引そり地地地地産続きの	法法 法 緑税続 他	3条条条第第係税業ののの45る 3条条 第第係税業 経験 子 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	可可可業にを行っています。	情(届) 情(届) 情(届) 所理 る 適	出)から 出)から 済知 新知 事者 話者 番番	ら受領に の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	初の件 る に 係 る の 申 記 か か か か か か か か か か か か か か か か か か	一切の計りの	の件 ら受領に の申請か 頃に係る	こ係る いら受 ら一切 系る一	る一切 領に他の件 切の他	Jの件 系る— 件	-切の	件)	でさい	() 0
委	任	者									令	和	年	月		日	
	所							住	所								
氏	名						ŒĮ)	氏	名								E
住	所							住	所								
Æ	夕						(EII)	Æ	名								ŒĨ